

奈多交差点～雁ノ巣踏切までの歩道拡幅

○アイランドシティへの

交通機関として、

海の中道大橋の開通

（4車線化と交通量の増）

・アイランドシティ、乗り入れ

バスは一日約96往復

うち、海の中道大橋は、

バス1日25往復に増加。

・雁ノ巣レク前交差点の

自動車交通流入量は、

増加傾向

1日約1.8万台強。

（※和白交差点は2.8万台強）

○「こども病院」開院

○高速道路の延伸遅れ

○H28年「新青果市場」

（早朝より車の往来）

狭い歩道の奈多駅～雁ノ巣踏切



青果市場の約5.7千台の車両



今林ひであき

（自民党）市政報告

【発行者】

福岡市東区

塩浜一丁目16-25

今林ひであき事務所

TEL. 092-605-6515



奈多・志賀島線
狭い歩道の拡幅計画

○雁ノ巣レクまでは4車線
奈多方面2車線に絞られ、
安全確保が大事

奈多交差点から、
雁ノ巣踏切までの
歩道の拡幅計画を検討。

○湾岸道路の計画は、
賛否が分かれるところ、
時間的にも、現実的な
対応としては、無理。
早急な対応として、
まずは、歩道の拡幅

パークウェイ道路は 公園内の道路

○「奈多のパークウェイ」は、

公園内の道路で規制があります。
・名目上は、公園利用者優先のため、
時速 40 km

・特殊車両は、通行禁止ですが、

※港湾トラックのうち特殊車両以外は、
規制はできない状況。

※港湾運送協会に問い合わせしましたが
通行禁止の約束はなく、各会社が自主
的に通行していない状況

○一方、志賀島・和白線は、特別な
規制はありません。

そこで、港湾の特殊車両である
「コンテナシャーシー」の通行に
関して、港湾関係者に対して
港湾局から、奈多・雁ノ巣方面
への通行配慮を依頼しています。

○「こども病院」の開院をはじめ、
アイランドシティの街並みが
形成されつつあります。

・また、西鉄バスの待機場所も
整備されます。

○特に「新青果市場」のオープン
に伴い、新鮮な野菜搬送のため、

・早朝四時頃から、
古賀インターを目指し、
雁ノ巣レクから奈多方面への
荷物車などのトラック通行する
可能性があります。



青果市場のせりの様子



早朝の荷受け搬送



青果市場のトラック台数

○三つの青果市場が合併され、
出入りする車両は約 5.7 千台（推計）
・入場ピークは 6 時頃で約 1.1 千台
・退場ピークは 9 時頃で約 1.1 千台